

みんなの願いは窓口無料 すすめる会ニュース 15-1号

2015年1月21日(水)

発行：福祉医療給付制度の改善をすすめる会

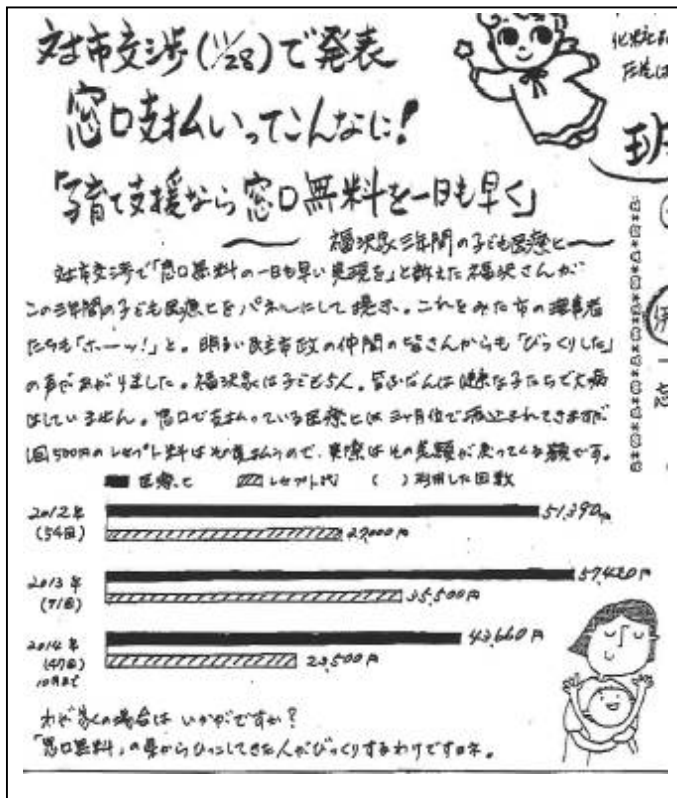
<http://www.medical-post.net/fukushi/>

(長野市高田中村276-8：長野県社保協内)

やはり医療費の窓口負担は大変！

しかも高い受益者負担金（一レセプト当り500円）

↓新婦人飯田支部・福澤さんの場合



支払った医療費：戻ってきたのは半額以下！

先日開催された「すすめる会」役員会で、新婦人の高橋さんから新婦人飯田支部の機関紙「よもぎ」に掲載されている福澤家3年間の子どもの医療費の状況が紹介されました。

それによると、お子さん5人の医療費は、2012年54回の受診で合計51,390円窓口で支払ったが、3カ月後戻ってきた金額は、受益者負担金（1レセプト当り500円）計27,000円が差引かれた金額24,390円でした。2013年は71回受診、支払った医療費は57,420円で受益者負担金35,500円差引かれ戻ってきたのは21,920円。2014年は10月までで47回受診、支払った医療費は、43,660円で受益者負担金23,500円差引かれ、戻ってきたのは、20,160円でした。

福澤さんの場合、支払った医療費のうち、受益者負担金が差引かれ、実際に戻ってきた医療費負担分は、支払った医療費の半額以下でした。やはり、医療費の窓口負担は大変で、しかも受益者負担金の高さには、驚きます。

長野県議会 2月定例会は2月18日開会

今期最後の県議会なので「継続」の選択はありません。今議会で、請願の可否が決定されます。個々の議員の請願への態度が明確にされます。4月県議会選挙を控え、議員一人一人を監視しましょう。そして窓口無料化に背を向ける議員を落選させ、賛成の議員を一人でも多く増やしましょう！

重要な県議会請願署名：急いで集め、事務局に届けて下さい！